

平成 25 年度環境技術実証事業

第 4 回 自然地域トイレし尿処理技術セミナー

< 実施概要案 >

【基本方針】

実証事業の普及および自然地域トイレし尿処理技術を開発・改善させることを目的とした技術セミナーを開催する。「環境技術実証事業」についての 実施の意義と効果を示し、 その実施プロセスについての概説、 導入事例、 実証事業の普及の可能性・候補事例を紹介する。

【内容について】

平成 23 年度はガイドブックを作成しセミナーで解説、平成 24 年度はセミナー後に初めての技術相談会を実施した。今年度は実証事業の概要についてはポイントのみを紹介し、より現場に近い声を伝えるため、過去に実証された技術を導入した自治体等の事例発表を行う。実証試験に申請したメーカーにも出席を求める。

さらに昨年度のセミナー終了後には、技術開発者（メーカー）とユーザーとの情報交換を目的とした技術相談会を実施し大変好評であったことから、本年度はセミナープログラムの 1 つとして時間を拡大し実施する。

【開催概要“案”】

時 期 : 2014 年 2 月上旬 13:00 ~ 17:00

開始前、12:00 ~ 12:55 はポスター展示説明会を実施

終了後、17:30 より交流会を予定

会 場 : 東京都内（予定）

主 催 : 環境省

定 員 : 100 名前後（先着順）

対 象 : 地方公共団体、山小屋事業者、技術開発者等、自然地域し尿処理技術に関心のある方

事務局 : 特定非営利活動法人山の E C H O

東京都港区新橋 5-5-1 IMC ビル新橋 9F TEL03-6809-1518

【プログラム“案”】

<時間>	<内容>
12:00 ~ 12:55	=== ポスター展示説明会（どなたでも参加可能） === 実証済みメーカー数社（+ 実施施設（山小屋等））
第1部 自然地域トイレし尿処理技術セミナー	
13:00	開会あいさつ 森 豊（環境省自然環境局自然環境整備担当参事官）
【実証事業の紹介】	
13:10	概説 実証事業の意義と実施により得られる効果 河村清史（前 埼玉大学大学院理工学研究科 教授）
13:30	実証試験結果の見方と活用 岡城孝雄（公益財団法人日本環境整備教育センター 企画情報グループ グループリーダー）
【実証事業の可能性】	
14:00	環境省における山小屋トイレ整備補助について 環境省国立公園課
14:20	東日本大震災被災地での実証事業 宮城県気仙沼市
14:40	富士山および南アルプス等でのトイレ整備 山梨県
15:00 ~ 15:15	=== 休憩 ===
15:15 15:55 16:05	パネルトーク：自然地域でのトイレ整備計画と実証試験の活用 <進行> 上 幸雄（NPO法人山のECHO） <出席者（予定）> 環境省 山小屋経営者 トイレ開発者 技術アドバイザー 質疑応答（全体）・まとめ 終了（第1部）
第2部 自然地域トイレし尿処理技術相談会	
16:20 16:25	<進行> 加藤 篤（NPO法人山のECHO） <相談員> 実証事業検討員（1～2名） オリエンテーション（技術相談会の進め方） 個別ミーティング（個別具体的な事案）
17:00	閉会
17:30～	=== 交流会 ===